

2014年 6 月号

一般社団法人
北海道歯科医師会

北海道歯科医師会HP <http://www.doushi.net/>

D.NEWS

Hokkaido Dental Association “Doushikai Tsushin”

岩見沢

IWAMIZAWA

医療連携推進事業 打合せ

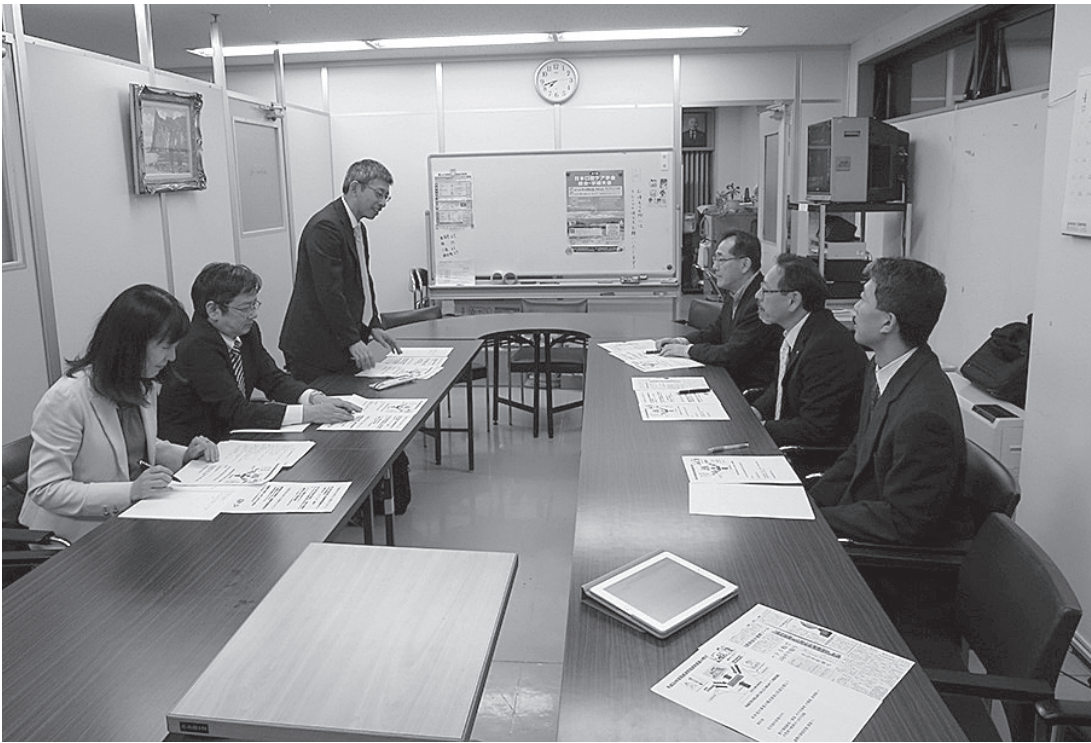
日時：4月16日(水)
19:00～20:30

場所：岩歯事務所

今年度第一回検討会の前に、事業の基本方針を話し合った。昨年度は共通連絡票と冊子を作成したので、これらの周知・PR活動、ホームページの利用、紹介カード作成、歯科と介護の交流、イベントの開催、実態調査、等を内容として盛り込むこと、目標としては作成したアイテムが十分に活用され、事業がうまく利

用されるようになること、と確認した。尚、空知総合振興局主任技師の秋野憲一先生が退職され、この春より道保健福祉部の佐々木健先生が担当されることになった。

(久恒泰宏記)



医療管理 講習会

日時：4月18日(金)
19:30～20:30

場所：岩歯事務所

医療監視の時期が近付き、今期立入検査対象の先生や今後に向け勉強したいという希望者、計10数名を集めて行われた。

当会医療管理調査部の谷本圭太郎長が概要を説明、昨年立入検査を経験された同部の三嶋直之先生が『歯科に生きる』を含む詳細な資料を配布して解説した。

分かりやすく懇切丁寧な情報提供に対する賞賛の拍手が終了時に贈られ、「神様・仏様・三嶋様」の声もあがるほどだった。

(久恒泰宏記)



野球部 壮行会

日時：4月25日(金)
19:00から

場所：市内飲食店『俵』

今年の野球シーズンを迎えて壮行会を開催した。ウン十年ぶりに参加の館山滋樹先生や、昨年の初出場が雨で流れた小林由美先生、峰村太郎先生らを含め、のべ18名が出席した。腰が思わしくなく、ドクターストップのため選手としての出場を断念された三嶋 顕 先生の代わりの、応援団工藤泰裕先生の音頭で大いに気

勢をあげ、二次会は恒例の『テキーラー一気』やカラオケデュエットで盛り上がった。

(久恒泰宏記)



札幌

SAPPORO

「第2回臨時総会」開催

「平成26年度事業計画案・予算案に関する件」など全議案が可決決定

3月28日(金)午後6時30分より札幌会館大講堂において第2回臨時総会が開催されました。総会成立の定足数が確認され高橋副会長による開会の辞に続き物故会員8名に対して哀悼の意を込めて黙祷が捧げられました。

議長に徳島 清 先生(白石支部)、副議長に星川 真 先生(豊平支部)が選出された後、藤田会長より挨拶があり「次期診療報酬改定を鑑

みると将来的に危惧する内容」との解説もありました。

報告事項では1)会務現況報告2)監査報告3)道歯代議員会報告があり質疑応答が交わされました。決議事項は「平成26年度事業計画案・予算案に関する件」など全6議案が賛成多数により可決決定されました。

当日は最高気温11℃、「札幌ドーム」では日ハムの開幕戦もあり春の訪れを感じる穏やかな日のなか、福島副会長による閉会の辞と共に総会の全日程を滞りなく終了しました。

※詳細は4月末発刊の『札幌広報だより第390号』に掲載の予定です。

(伊藤文人記)



日高

HIDAKA

平成26年度定時総会

平成26年4月26日午後1時より、新ひだか町「ホテルローレル」において定時総会が開催された。

総会の前に集合写真の撮影がありそのうち、氏名点呼で出席25名、委任状による出席10名、欠席1名の出席者数及び委任状による出席者数の確認後、山口専務理事が開会を宣言した。

引き続き本会の原田淳也先生が平成25年11月にご逝去されましたので、ご冥福をお祈りし全員で黙祷を捧げた。

井上達也相談役を議長とすることを山口専務が提案し、異議なく承認された。

議事録署名人については、議長が山口董子氏と富田美智子氏の2名を指名し、承認された。

西川会長より、4月より消費税が8パーセントに上がり、それに伴い保険点数の改正があった。これに対応できるように対策していくなど、会のため、会員のためにがんばっていきたい

と考えているので、会員の皆様も会務にご協力してほしい、との趣旨でのあいさつがあった。続いて

報告事項

1. 会務報告
2. 平成26年度事業計画案報告
3. 平成26年度収支予算案報告
4. 監査報告
5. その他

議決事項

第1号議案 平成25年度収支決算に関する件
協議事項

が審議され、

中本副会長の宣言で午後2時5分に閉会した。

(波川博明記)



釧路

KUSHIRO

第32回全日本歯科医師

アイスホッケー大会(三沢大会)

3月21日(金)・22日(土) 三沢アイスアリーナ

青森県三沢市に於いて、標記大会が開催されました。出場チームは、釧路(8名)、苫小牧(13名)、八戸(17名)、盛岡(14名)、三沢(19名)、近畿(15名)の合計6チームです。本大会に向け、我々NORTH FOXは、市内大会7試合、練習試合3回、そして各々自主トレをこなしてまいりました。そして3月19日、壮行会を行っていただき、沢山の先生より饗別を、そして歯科医師会より補助金をいただき、いざ、出発となりました。

20日の夕方に釧路を出発し、苫小港23:59発シルバーフェリーに乗船予定が、出発直前に大荒れによる欠航の知らせ。津軽海峡フェリーなら運航しているとの情報を、苫小牧チームよりいただき、吹雪のなか西へ西へ走ること…、日付けが変わって、函館に到着です。3:10函館港発、6:50青森港着、そして再び陸路、



積雪のでこぼこ道をひたすら南下し、やっとの思いで三沢にたどり着き、なんとか開会式に間に合いました。

その日の第一試合、対する相手は盛岡デンタル毘沙門、平均年齢41歳。5対2にて勝利!船上で行う予定であった結団式を、その夜、当地の先生より紹介された居酒屋にて、釧路チーム全員で和気藹々、楽しく行いました。その後は各々、他チームとの親睦を深めるべく三々五々となりましたが、翌日の試合が8:30からと早かったのと、睡眠不足の為、みな早々に切り上げたようです。

22日、第二試合、対する相手は三沢バックストーンズ、平均年齢49歳。9対6で再び勝利!というわけで試合後、八戸市の市場、八食センターまでランチ&お土産を買いに行きました。その後、「きざん三沢」にて表彰式・懇親会が開催されました。釧路は、2勝0敗でフェアプレイチーム賞を受賞し、おいしい料理、ご当地グルメも振る舞われ、また名産品がちりばめられた熱々おでんの早食い競争、ビンゴ等の余興、沢山の景品が用意され大いに盛り上がりつつ、そのまま二次会へ。もちろんチーム釧路も全員参加させていただきました。



そして翌日深夜となりましたが、無事帰還することが出来ました。応援していただきました先生方、ありがとうございました。来年は釧路が主幹ですので、宜しくお願い致します。(懸 隆 記)

根室歯学会総会、学術講習会

4月17日(木) 根室商工会館会議室

根室歯学会は釧路歯科医師会の会員で、根室市にて診療している先生の集まりで、会員数は13名である。

当日は12名の会員の出席で、ファイザー株式会社より出村忠志氏を講師にお迎えして、エビペンの講習会を行った。

講師よりアナフィラキシーの症状やエビペン成分、保存法などの説明があり、練習用エビペントレーナーで各自練習を行った。10名の先生方が、歯科医師登録を行った。

その後、本年度の根室歯学会の総会に移り、各種検診や健康フェア等の事業の確認をして、終了となった。(福井宣之記)

野球部標茶合宿



4月19、20日 標茶屋内練習場

釧路野球部の活動開始の時期が来た。昨年在天候不良のため中止となり、今年度の試合に対する意気込みも、いつになく強いものとなっているようである。

19日は練習初日。キャッチボールで球の感触を確認、秘密兵器“卓くん1号”を相手にバッティング。腰のキレがいまひとつというところ、なんとって平均年齢〇〇才のオジサン軍団である。

その夜、野球部総会・懇親会があり、辻Aチーム監督から怪我をしない程度に無茶なさいとあいさつがあった。上島会計の凛とした会計報告があり宴は進み、余興では山須田マネージャー力作の“あなたは誰でしょう”ゲームで最高に盛り上がった。閉会の伊藤Bチーム監督の蘊蓄のある言葉で終わったが、ジャージを後ろ前にはいていたのがご愛嬌であった。

20日の練習は、二日酔いと筋肉痛で紙面には掲載できないものとなってしまった。

部員一人一人、今年の大会では、“ひとあばれ”したいと胸にひめた合宿であった。

(粟野俊哉記)



小樽

OTARU

小樽歯科衛生士専門学校新入生宿泊研修

日時：平成26年4月11日(金)、12日(土)

場所：小樽朝里クラッセホテル体育館、ウインケルヴィレッジ

新入生である48期生を対象に、学生同士や



学校職員との親睦をはかり、今後の学生生活を充実させることを目的に宿泊研修を行った。

午後12時より、体育館にて運動会を行い、リレーや綱引きなどで汗をかき、夕方は、学則や学生生活の心構えについて説明があった。

夜はコテージにて、学生がカレーと焼肉を作りみんなで美味しく会食した。

食後には、自己紹介、学生考案のゲームや職員のハーモニカ演奏、着ぐるみ、校歌合唱などで楽しい時間を過ごした。

学生にとっては、入学後1週間目の緊張感あふれるこの時期に、学友と寝食を共にする貴重な経験となった。(平井 晋 記)

野球ミーティング

日時：平成26年4月18日(金) 19:30より

場所：ともえ水産

本年の北海道歯科医師野球大会(開催地：札幌)へ向けて標記ミーティングが開催された。今季からユニフォームが一新されるため、各人のサイズ合わせ後、樺棒伸二先生の乾杯で開宴となった。部長の倉本悦男先生より挨拶があり、その後マネージャーの平井 晋 先生より今年度の練習日程や大会についての連絡がなされた。

今年は新入部員として即戦力の呼び声高い、山岡義孝先生を迎えることができ、さらに



チームに活気がついた。続いて参加者一人ひとりの抱負が語られた。昨年の大会は中止で、今回は札幌での開催ということもあり、今大会にかかる意気込みは昨年以上である。

最後に乾杯の後、終宴となり札幌大会での健闘を誓い合った。(石毛 薫 記)

社会保険伝達講習会

4月30日(木)午後7時

30分より樽歯会館において

標記講習会が開催された。

平井晃社担当理事により、今回改

定された内容について

特に注意する事、摘要

欄記載に関して説明があった。(安藤智康記)



函館

HAKODATE

函館歯科衛生士専門学校入学式

日時：平成26年4月4日(金) 午前10時

場所：学校法人野又学園

函館歯科衛生士専門学校講堂

函館歯科衛生士専門学校第35回の入学式が行われました。奥校長よる式辞の後、来賓を代表して当会永坂会長が祝辞を述べられました。今年度の入学者は34名で、平成22年の3年制移行で一時減少した学生数は回復し定員に近づきつつあるようです。

昨年は教員人事の変更があり奥新校長を始



め、すべての教員が本校卒業生となりました。また、実習室の改装および診療台の更新と増設を行い、今年2月には「専修学校の専門課程における職業実践専門課程」に認定され、新1年生をはじめ2・3年生も更に充実した環境で教育を受けることになります。(大内英樹記)

社保受付事務講習会

日時：平成26年4月26日(土) 午後3時より

場所：函館国際ホテル

講師：川村曜補 社会保険担当理事

椿田恵三 学術・社会保険担当理事

4月の診療報酬改定を受け、レセプト請求事務担当者を対象に標記講習会が開催され、141名が出席した。

改定項目の要点、算定上の注意点、その他今回の改定項目に限らず、保険請求上の注意事項等についてスライドを用いてわかりやすく解説した。

講演終了後に設けた質疑応答の時間には多くの質問が寄せられ、両理事が丁寧に回答した。(仲屋正樹記)



留萌

RIMOI

社保伝達講習会および第67回定例総会

4月12日(土)午後2時より、ホテルニューホワイトハウス1階会議室にて社保伝達講習会がおこなわれた。道歯より荊木裕司理事を迎え、今回の改正点について解説がなされた。2時間にわたる講習会であったが、会員は真剣に聞き入っていた。

続いて同所にて、定例総会がおこなわれ、以下の件が協議、承認された。

千歳

CHITOSE

野球部結団式

日時：4月11日(金) 午後8時より

場所：恵庭市「焼き肉 春華」

野球部結団式が行われた。

今年は札幌大会ということで、聖地「円山球場」での試合も予定されており、部員一同気合いが入る中、杉江監督・水戸主将より打順の発表があり、現時点で決定しているのは、「A チーム4 番は、清水将樹先生」とのことであった。

その後、恒例の部員一人一人が今年の意気込みを発表し、今年の新入部員である川越俊太郎先生の「乾杯!」の発声にて、平成26 年度結団式は終了となった。

尚、今回の結団式にて清水将樹先生の結婚の報告も合わせて行われた。“おめでとう”

(井口正晶記)



苦小牧

TOMAKOMAI

第3回苦小牧歯科医師会臨時総会
日時：平成26年3月15日(土) 14:00～
場所： グランドホテルニュー王子

牛丸専務理事の司会進行のもと、標記総会が開催された。道谷副会長の開会宣言に引き続き、お亡くなりになられた齊藤郁郎先生、松岡英廣先生、高橋 寛 先生、岸田 一 先生、杉村 仁 先生、に対し黙祷が捧げられた。八谷総務担当理事の人員点呼(出席会員36名、委任状提出者 名計 名)で総会の成立が確認され、加藤(清)会長の挨拶のあと、功績役員表彰が行われ、阿部先生、柏村先生、熊澤先生、吉住先生に記念品が贈られた。昨年入会された麻生先生の新人会員挨拶のあと、議長に堤先生、副議長に宮本(雄)先生、が選出され、続いて議事録署名人に山本先生と麻生先生が指名された。



報告事項として豊巻代議員より道歯代議員報告、牛丸専務より会務報告、佐賀会計担当理事より会計報告が行われた。

議事では第1号議案(平成26年度事業計画案に関する件)、第2号議案(平成26年度一般会計予算案に関する件)、が審議されそれぞれが圧倒的多数決で承認された。



協議事項、その他では耐用年数を迎えるAED、フッ化物洗口が行われる学校歯科医、連盟未加入、会費問題からの終身会員年齢引き上げ、会員・非会員の差別化、今後増えていくであろう苦小牧での新規開業、等について会員から活発な意見が出された。最後に宮本副議長より挨拶があった。中副会長の閉会宣言で終了した。

引き続き北海道歯科医師国民健康保険組合苦小牧支部総会、苦小牧歯科医師連盟総会および北海道歯科医師連盟苦小牧支部総会が行われた。(高松 譲 記)

平成26年度社会保険伝達講習会
日時：平成26年3月28日(金) 19:00～21:00
場所： 苦小牧労働福祉センター

道歯より、荊木裕司先生を講師にお迎えして標記講習会が開催された。会員 名が参加し、4月からの診療報酬改定の概要、改正点をわかり易く解説していただいた。講習会後は会員17名が参加して懇親会も行われ、荊木先生に質問が集中していた。(高松 譲 記)



第32回全日本歯科医師アイスホッケー大会
標記大会が、3月21日、22日に青森県三沢市において開催された。21日、雪による悪天候が心配される中、苦小牧チームは飛行機で丘珠空港から三沢へ行くことができたが、フェリーの欠航などの影響で三沢まで行くのに大変苦労された方も多かったようだ。幸いにも全国から会場となる三沢アイスアリーナに多くの選手が集まり、苦小牧、釧路、八戸、盛岡、近畿ならびに三沢の全6チームによるトーナメント方式で試合が行われた。

苦小牧デンチャーズは21日の第一試合、三沢バックストーンズと対戦し15－0の大差で勝利した。第二試合は、強豪の近畿デンタルロッ

キーズと対戦。第一ピリオド0－1。第二ピリオド小野先生のシュートで1－1の同点に追いつく。第三ピリオド残り約2分30秒高井先生のシュートで2－1と逆転したが、直後残り1分30秒で2－2の同点に追いつかれ引き分けとなった。3名によるゲームウイニングシュート結果、惜しくも敗退。22日、3位決定戦は八歯バイツと対戦し5－3で勝利し、今期も昨年に引き続き3位という結果に終わった。

夜の懇親会では、きざん三沢に会場を移し、ビンゴゲームや早食い競争などの余興を楽しみながら、なかなか手に入らない日本酒の田酒純米大吟醸を飲み、三沢の新鮮な魚介類やB級グルメの豚バラ軟骨を使用したパイカ汁などおいしい食べ物を頂き、非常に贅沢で楽しい時間を過ごした。

無事に大きな怪我もなく、来年の釧路大会での優勝に向けて決意を新たに頑張ることを誓い大会を終了した。(江畑典幸記)



平成26年度苦歯ゴルフ部発会式
日時：平成26年4月10日(休)午後7時30分～
場所： グランドホテルニュー王子1階こぶし
平成26年度ゴルフ部発会式が行われた。出席者12名。

山崎(次)部長から、今年は第47回北海道歯科医師ゴルフ大会が苦小牧で開催されるため皆さんの協力をお願いしたいとの挨拶があり、また三師会ゴルフコンペの幹事でもあるためこちらもたくさんの参加をお願いしたいとの挨拶があった。加藤(清)会長から過去の苦小牧大会のエピソードが披露され道歯ゴルフ大会の成功とゴルフ部の活躍を願って乾杯の挨拶があった。歓談中はゴルフの話からプライベートな話で盛り上がり、道谷副会長の挨拶で終了した。

平成26年度 日程
5月25日 第1回ゴルフコンペ
ドリーム苦小牧ゴルフ倶楽部
6月22日 第2回ゴルフコンペ
千歳空港カントリークラブ
7月20日 北海道歯科医師ゴルフ大会
北海道ゴルフ倶楽部
8月31日 三師会ゴルフコンペ
北海道ゴルフ倶楽部
9月28日 第3回ゴルフコンペ
エミナゴルフクラブ
10月26日 第4回ゴルフコンペ
樽前カントリークラブ
(五十嵐由貴江記)



平成26年度野球部発会式
日時：平成26年4月24日(休) 19:30～
場所： 鳥亨

今年也和泉マネージャーの司会で野球部発会式が行われた。参加は16名と人数的にはさみしい数字であったが、昨年中止となっている野球大会への部員達の熱い想いが感じられた。大会概要、練習日程等が発表され、今年は石澤総監督が20年表彰、豊巻先生が35年表彰を受けるとの報告に感嘆の声が上がっていた。野球以外の話でも大いに盛り上がった席は、牛丸専務の乾杯でおひらきとなった。(高松 譲 記)



室蘭

MURORAN

パラレルスキー泊ツアー
日時：平成26年3月15日(土)～16日
場所： ニセコアンヌプリスキー場

本年度最後となるパラレルスキーツアーがアンヌプリグランドホテル一泊の日程で行われた。土曜日午後から2日間スキーを楽しむ者や全くスキーをしない者など参加スタイルは自由であり、16名の参加者はおいしい食事とお酒に舌鼓を打ち、温泉にのんびりとつかり今



年一年のスキーシーズンを振り返り楽しいひと時を過ごした。(塚田正興記)
第1回歯と口の健康週間全体会議
日時：平成26年4月9日(休) 19:30～
場所： 室歯会館小会議室

6月7日(土)8日(日)に開催される歯と口の健康週間事業に関する今年度第1回目の全体会議が、室歯から公衆衛生部・地域医療部の部員を中心に、仲川副会長、林副会長、新田専務理事、広報部長らが出席して行われた。また、当日イベントに協力していただく北海道胆振総合振興局保健環境部保健行政室、当日生放送を行う地域コミュニティーFMのFMびゅ～の



担当者、衛生士会、栄養士会、技工士会からも出席していただき、本年度の歯と口の健康週間事業についての概要が三浦公衆衛生部長より説明され、今後の事業内容の進展が協議された。内容はほぼ例年通りであるが、当日のタイムスケジュールや役割分担が確認され、8020対象者の表彰や座談会、図画ポスターの表彰式の詳細も話し合われた。出席した各団体の方からは活発な意見がだされ今年度の歯と口の健康週間事業も充実したものになりそうである。(畠山雄一記)

学術講演会
日時：平成26年4月19日(土) 14:00～
場所： 室歯会館 齋藤記念講堂

室蘭歯科医師会主催で(株)モリタ、クラレノリタケデンタル(株)の共催をいただき講演会が開かれた。「コンポジットレジン修復の発想転換」と題し浜松市でご開業されている田代歯科医院 田代浩史先生をお招きし講演いただいた。CR充填は日々の診療において頻繁に



行われているが、各ステップにおいての重要性や注意点など、普段あまり気にしていないが本当は重要なことを教えていただき、もう一度見直すことができた。また、カリエス部分への充填だけでなくCRによる欠損部の直接補綴などCRによる臨床の可能性をお話いただいた。さらに模型を使っのCR充填のデモもしていただき、先生のテクニックを見せていただいた。30名ほどの会員の先生方が出席されたが、症例やデモを見て、驚きと関心の声があった。これからの治療において参考になる講演であった。(畠山雄一記)

後志

SHIRIBESHI

ボウリング部4月例会
日時：平成26年4月8日(休) 午後8時00分より
場所： 岩内ファミリーボウル

今月は岡崎先生監修のもと、白老牛ハンバーグ、ハムステーキが賞品であった。今回は久々に私伊藤が優勝を飾った。誕生日と重

なり2重の喜びとなった。それにしても次回の賞品に悩むひと月となる。(伊藤 純 記)



第一回定例理事会
日時：平成26年4月24日(休) 午後7時30分より
場所： 余市町 ホテル水明閣

本年度最初の理事会が行われた。例年どおり5月に開催される総会に向けて、前年度の事業報告・会計報告があり、改善点が討議され議決した。また、新入会希望者の入会が承認された後、今後の日程等について確認し閉会となった。(茂尾公晴記)



旭川

ASAHIKAWA

旭川三師会総会開催
4月25日(金)午後7時より、旭川グランドホテルにて、旭川三師会総会が開催されました。旭川三師会は、旭川市医師会・旭川薬剤師会・旭川歯科医師会の三会の合同の会です。例年、各会の親睦・協調のために、総会・懇親会・ボーリング大会等を行っています。今回は今年度の総会が行われ、約60名が参加し当番会は旭川市医師会でした。旭川市医師会会長・山下裕久様のご挨拶の後、ご来賓挨拶で旭川市長・西川将人様、上川総合振興局長・紺谷ゆみ子様のご挨拶されました。その後、報告・議案の議事、懇親会まで滞りなく進行し、最



後に次期当番会の旭川歯科医師会会長・三戸知史より、古式にのっとった恒例の?万歳三唱が行われ、和気あいあいとした雰囲気の中閉会となりました。(詫摩安廣記)

**旭川歯科学院専門学校
オープンキャンパス開催!!**

旭川歯科学院専門学校では今年も5月から、オープンキャンパスを開催いたします。旭川歯科学院専門学校ってどんなところ? 歯科衛生士ってどんな仕事? 進学ガイド・パンフレットやホームページだけでは分からないことがたくさんありますよね。そんな方のために本校では、今年もオープンキャンパスを開催いたします。当校のオープンキャンパスでは、まず学校ガイダンスを通じて、歯科衛生士の仕事や学校での学習プログラムについて説明致します。



次に体験実習にて学校での実習の雰囲気や内容を気軽に体感することができます。体験実習では型を採る実習や歯石を取る実習など、実際の仕事を体験して頂くためのイベントを数多く用意していますので、歯科衛生士というスペシャリストの特性を良く知って頂くまたとなりチャンスです。最後に、入試についての説明、質問コーナーとなります。また遠方から来られる方は希望して頂ければ学生寮の見学も行っております。

オープンキャンパスの最大のメリットは、やはり志望校の生の情報を得られることです。ぜひこの機会に、実際に見て・触れて、旭川歯科学院専門学校を体験してください。

歯科医療や本校に興味をお持ちの方、お友達もさそって気軽に参加して下さい。また、保護者の皆様にも本校の充実した設備・教育方針等を見て頂く良い機会ですのでは是非ご参加ください。
＜第1回＞
平成26年5月31日(土)10:00～12:30
＜第2回＞
平成26年6月28日(土)10:00～12:30
＜第3回＞
平成26年7月26日(土)10:00～12:30

＜第4回＞
平成26年9月13日(土)10:00～12:30

日程の都合が付かない方へ
オープンキャンパスに行きたいけど、どうしても都合が合わないという方のために、ご要望に応じて、専任の広報担当が日時と場所を相談したうえ、学校の見学ができます。当日は体験授業などはありませんが、入試に関する相談などを実施しています。歯科衛生士の仕事や学校の雰囲気、就職に関することなど、様々なご質問にその場でお答えいたしますのでお気軽にお尋ねください。
詳しくは当校ホームページ、携帯サイトをご覧ください。
<http://www.asa-sg.com/>



北見

KITAMI

**オホーツク社会福祉専門学校
歯科衛生士科2期生卒業式**
2期生の卒業式が3月8日(土)に行われ23名の卒業生が社会への一歩を踏み出した。今回初めて東京方面へ就職が決まった生徒に寄稿いただいたので以下掲載します。

就職内定～初の東京進出～
歯科衛生士科3年 あきほ 秋保 もえ 萌衣
この度、東京の医療法人社団 歯友会 赤羽歯科より就職内定をいただきました。自分の目指す歯科衛生士になるためには地元を離れて勉強をし、東京での生活をするという一大決心をしました。見学をさせていただいた際に自分の進む道が見え、迷いはありませんでした。親元を離れての生活になりますので不安もありますが、まずは、国家試験に合格し、歯科衛生士の資格を取得できるように残りの学生生活を頑張ります。



大久保会長随伴記
松浦信一
来る4月5日、日歯会長の大久保満男先生をお迎えしての講演会が行われた。それに先立ち先生の送迎を当会の金山会長と一緒に引き受けることになった。4日は4月というのに朝から荒れ模様で心配だったが、金山会長と共に女満別空港に向かった。空港に行くと大久保先生を乗せた飛行機が空港滑走路の除雪が手間取り遅れるとのアナウンスがあった。

「まさか欠航か」一瞬頭をよぎったが、1時間遅れで大久保先生の飛行機は無事女満別空港に着陸してくれた。明日の講演会は開催できる。ほっと胸をなで下ろした。大久保先生ご夫妻を乗せ、車は網走へ向かった。せっかくの北海道の景色もこの吹雪模様で申し訳ないと思っていたが、ご夫妻はこの荒れ模様にとっても感激していただき気持ちが楽になった。その後天都山の流水館に向



かったが山道は道がわからないくらい吹雪いており、おまけにVIPを3人も乗せているのでむちゃくちゃ緊張する運転だった。流水館に着くと、他に観光客は見当たらず貸し切り状態だった。大久保先生や奥様は終始和やかに私たちに話しかけてくださり楽しいひとときだった。その後、宿である網走北天の丘に送り届け1日目の役目は終了した。

6日は、前日が嘘のような穏やかな天候に恵まれた。昨日の市民講演会は予想通りすばらしい内容だった。また懇親会も盛り上がり親睦が深まった一日だった。今日のスケジュールは午前中観光をして、昼食後の後女満別空港に送り届けることである。朝10時に大久保先生ご夫妻、金山会長を乗せ留辺蘂山の水族館に直行した。北海道の幻の魚イトウがいることでも有名な。大久保先生は初めてイトウを見たとのこととても喜んでいただいた。ここで1時間近く楽しんでいただき、車は美幌峠に向かった。車中では昨日の講演会の内容に関することや、日歯の現状など貴重な話を聞くことが出来、運転しながらまるで講義を受けているようで楽しい時間だった。特に大久保先生の見識の深さやお人柄に触れることが出来、警咳に接することが出来たことはとてもいい経験になった。すばらしい時間を過ごしながら、美幌峠

に到着し雄大な大パノラマの景色を堪能していただいた。峠は少し肌寒い感じであったが、お二人ともとても喜んでいただいたようだ。その後美幌で昼食とりながらいろいろな話を聞かせていただいた後、空港まで送り届けミッションを終了した。4月5日(土)午後3時より北見芸文ホールにおいて日本歯科医師会、大久保会長による講演会が開催された。司会は朝田専務理事。前日の猛吹雪にもかかわらず、歯科医師会関係者のみならず、市役所、市議会、衛生士学校、一般市民など、各方面からの多数の参加者があり、会場は熱気に包まれた。1時間の一般公演の後に、会員向けに、中央情勢や今回の保険改訂について30分の興味深い解説をいただいた。日本歯科医師会の、会長自らによるこのように貴重なお話をお聴きできる機会は異例中の異例であり、北見歯科医師会にとって記念すべき日となった。(佐藤俊明記)



十勝

TOKACHI

平成25年度臨時総会
日時：平成26年3月16日(日)午後4時～
場所：十歯会館 講堂
今年初めての総会が開かれ、新年度の事業計画などを審議した。委任状を含む会員150名が出席。小林十歯会長は「来年以降も在宅医療の推進と介護との連携を継続し、さらに取り組みも具体化していきたい」と挨拶。新年度事業計画では、「むし歯予防デー」(6月7日)、「いい歯の日イベント」(11月9日)などの開催を決めた他、在宅歯科医療や地域医療連携



を推進することを申し合わせた。また、定款施行規則を改正し平成26年度から終身会員について5年間所定の会費を支払うものとした。(柴野憲幸記)

野球部納会
日時：平成26年3月27日午後7時～
場所：ふく井ホテル バイブレーション
平成25年度の締めくくりとして十歯野球部員が集まった。会計報告の後、昨年開催の十勝大会での反省点を報告し、次年度に向けてAチーム、Bチーム、Cチームそれぞれの札幌大会への優勝の意気込みと、練習に励む決意を語った。(川村信吾記)



フッ化物洗口座談会
日時：平成26年4月17日(休)午後7時半～
場所：十歯会館 講堂
初めての試みとして、行木十歯会学校成人理事が企画した、十歯会員、衛生士会、帯広保健所の関係者らが合同となり「フッ化物洗口、学校歯科健診」をテーマに座談会を行った。始めに夏野伸一先生より以前から豊頃町で行われているフッ化物洗口による齲蝕罹患減少の推移について述べ、つづいて帯広保健所から「学童を対象にしたフッ化物洗口導入までの流れ」を説明、さらに、帯広小学校での取り組み方を大和田三朗先生が解説した。最後に船津三四郎先生から長年にわたる花園小学校での学校保健委員会の活動状況を発表された。(安岡美樹夫記)



第1回デンタルグリーン会
日時：平成26年4月29日(祝)
場所：十勝カントリークラブ
今年も例年通りグリーン会が開始された。オブザーバーも含め総勢17名の選手が参加した。小林十歯会長、山下グリーン会会長の挨拶の後、記念撮影が行われた。例年と大きく異なるのは無風であったこと。そのため、スコアメイキングに苦しんだときに風を言い訳とすることが出来なかった。そんな中、成田選手が1ホール目のティーショットからフェアウェイをキープする奮闘ぶりを見せ、見事本年最初の優勝を手に入れた。今後は帯広CC、メイプルCC、上土幌CCでコンペティションが開催される。(行木隼人記)

